

三島市立公園楽寿園の植物

Plants of Rakujuen, a City Park in
Mishima City, Shizuoka Prefecture

近田 文 弘* 齊 藤 全 生**

Fumihiko KONTA* and Masami SAITO**

三島市立公園楽寿園は三島市の中心部、国鉄三島駅前にある都市公園である。この公園の面積は10ヘクタールで、西側の約三分の一は動物園、催物館、遊戯場などによって占められ、残りの部分は自然の湧水池である小浜池を中心とする池泉廻遊式の日本庭園とこれを取りまく常盤の森、サギの森などの森林から成っている(図1)。



図1 楽寿園概念図・植生調査区図

この日本庭園とその周囲の自然林的な林相を示す森林は国指定の「名勝および天然記念物」となっているが、今迄植物の調査は行われていなかった。我々は三島市の依頼により、本公園の植物について調査する機会を得、昭和51年7月より52年11月にわたって調査を行った。その結果興味ある知見が得られたのでここに報告したい。

調 査 方 法

(1) 植生：相観によって植生区分を概略的に類別した。この類別に基き、森林部分について5ヶ所のコード

ラートを設定し、毎木調査によって樹種、樹高、胸高直径、枝張り、下生えを調査した。コードラート内のアカマツ、クロマツの一部については生長錘を用いてその樹令を測定した。コードラートは10×10mの方形区で永久調査区として設定された(図1)。毎木調査の結果を樹冠投影図にまとめた。

(2) 植物相：腊葉標本作製しこれを同定、引用することによって維管束植物相を調査した。調査結果を「植物目録」としてまとめた。さらにこの植物相の構成分類群をその生育環境を基に類別した。この調査で得られた腊葉標本は静岡大学理学部標本庫に保管されている。

結 果 と 考 察

(1) 植生区分：楽寿園には以下の10種類の植生区分を認めることができる(図2)。

常緑広葉樹・ケヤキ林：常盤の森を構成する林分である。高木層は樹高14~25mの範囲にあり、ケヤキ、



図2 楽寿園植生図

* 静岡大学理学部生物学教室、静岡市大谷836 Faculty of Science, Shizuoka Univ. Oya 836, Shizuoka
** 磐田市大久保 Ookubo, Iwata City, Shizuoka

図3 第1調査区樹冠投影図

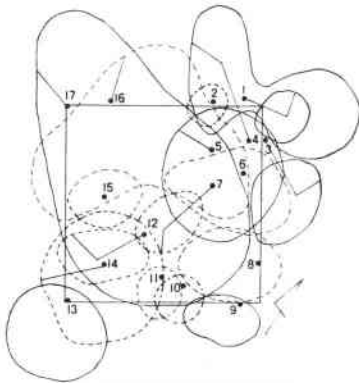


図3 第1調査区樹冠投影図

番号	樹種	樹高	胸高周囲	番号	樹種	樹高	胸高周囲
1	アカマツ	15	86	10	ケヤキ	6	15
2	アカマツ	15	110*	11	ヤブニツケイ	4	23
3	アカマツ	13	77	12	サカキ	8	42
4	ケヤキ	23	64	13	ムク	4	45
5	クロガネモチ	13	72	14	イロハカエデ	9	48
6	イロハカエデ	7		15	アラカシ	5	
7	クス	7	4.9	16	アラカシ	15	95
8	イロハカエデ	7	26	17	ケヤキ	25	133
9	ハゼ	9	33			(m)	(cm)

*53年度枯死により伐採

アラカシ、アカマツ、クスによってしめられ、一部にモミ、ヒノキ、クロガネモチが混生する。亜高木層は4~7mの樹高を持つ樹木から成っていて、イロハカエデ、ヤブニツケイ、ムク、ケヤキ、サカキ、アラカシ、ヒサカキ、シイ、ヤツデ等が混生

する。低木層は明瞭でなく、ヤツデ、タラヨウ、ヒサカキ等の実生が散見されるのみである。草本層はオオハナワラビ、チヂミザサ、ナキリスゲ、ササクサ、ヤブラン、ジャノヒゲ、テイカカヅラ等より成っている。一部にバランの群落があるが、これは日本庭園作庭時に植栽されたものと思われる(図3, 4)。常盤の森は庭園樹として植栽されたケヤキ、アカマツ、ヒノキ、クス等の樹木群にムク、カエデ、ヒサカキ、ヤブニツケイなどが侵入して、人工的な林から自然林のな林相へと移行しつつある途中の状態を示していると判断される。この林分は現在のまま推移すれば、やがて常緑広葉樹を主体とするいわゆる照葉樹林に移行するものと考えられる。その程度は相当に進んでいるので、一見自然林のように見えるが、原始林的なものではない。

図4 第2調査区樹冠投影図

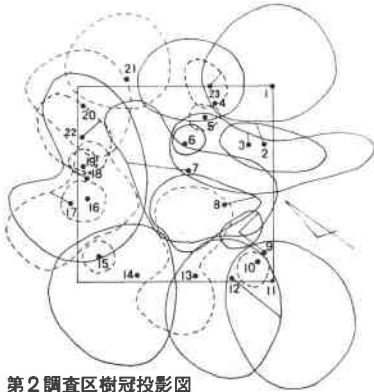


図4 第2調査区樹冠投影図

番号	樹種	樹高	胸高周囲	番号	樹種	樹高	胸高周囲
1	シイ	14	93	13	イロハカエデ	4	29
2	アカマツ	12	81*	14	シイ	13	78
3	シイ	13	64	15	ヒサカキ	2	
4	シイ	10	44	16	ヒサカキ	5	
5	ヒサカキ	3		17	アラカシ	10	48
6	アカマツ	12	76	18	アカマツ	14	132
7	シイ	12	75	19	ヒサカキ	4	
8	アカマツ	12	100	20	イロハカエデ	4	20
9	アカマツ	11	82**	21	エゴノキ	11	44
10	シイ	5		22	アラカシ	8	(cm)
11	アカマツ	12	101	23	イヌビワ	3	
12	シイ	12	74			(m)	

*53年度枯死 **53年度枯死伐採

クロマツ・ヒサカキ林：第4調査区を中心とする林分である(図5)。高木層は14mの樹高を持つクロマツから

成っている。他の林分と違って高木層の樹冠はややまばらである。このクロマツ林の樹令は80~90年と推定される(第4調査区樹23のクロマツは例外的に若いものと思われる)。亜高木層は5~11mの樹高を持つ樹木から成る密な林分で、個々の樹木の樹冠は相互に重なり合っている。樹種は常緑広葉樹であるヒサカキ、ヒメユズリハ、イヌツゲ、アラカシ、トベラ、カクレミノが主で、他にイロハカエデ、ゴンズイ、ハゼ、カキなどが混生する。低木層はなく、下草もない。この林分はクロマツを高木層とし、亜高木層にトベラ、ヒメユズリハ、カクレミノ、ヒサカキの実生と思われる樹木の密な林を持つ点で伊東市城ヶ崎海岸等の海岸自然林と似ている。楽寿園内では最も自然林に近い林分と考えられるものである。

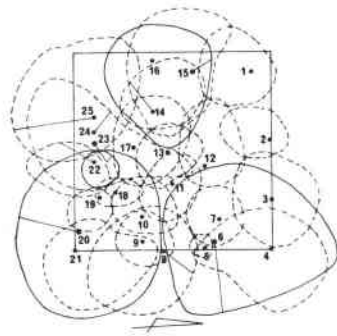


図5 第4調査区樹冠投影図

図5 第4調査区域冠投影図

番号	樹種	樹高	胸高周囲	番号	樹種	樹高	胸高周囲
1	ヒサカキ	5		14	ヒサカキ	4	
2	ヒサカキ	5		15	クロマツ	14	90
3	イロハカエデ	7	39	16	ヒサカキ	7	37
4	カキ	8	29	17	イロハカエデ	8	50*
5	ヒサカキ	3		18	ゴンズイ	7	
6	クロマツ	14	120	19	ヒサカキ	6	
7	ヒメユズリハ	7	32	20	クロマツ	14	132
8	イロハカエデ	10	46	21	イヌツゲ	8	43
9	ヒサカキ	5		22	アラカシ	8	
10	ヒサカキ	6		23	クロマツ	14	45
11	ヒカクレミノ	7	28	24	ヒサカキ	8	33
12	ヒサカキ	5		25	ハゼ	11	65
13	トベラ	8				(m)	(cm)

* 枯死寸前

シイ・ヤブツバキ林：小浜池と楽寿園正門の間にある林で、上層木は樹高14mのスダシイとクロガネモチより成る。スダシイは旺盛な生育を示し、大きいものでは胸高直径47.8cm、樹冠の最大直径17mである。亜高木層及び低木層は2~10mの樹高を持つ樹木より成り、ヤブツバキ、イヌビワ、ヒサカキ、イロハカエデ、クロガネモチ、シイ（スダシイ？）がその構成樹種である。下草は少なく、アオキ、マンリョウ、トベラ、ヤブニッケイ、シユロの実生が散見される他はベニシダ、ヒガンバナ、キツタ、ジャノヒゲ、テイカカヅラがわずかに生育するのみである（図6）。この林分はカシ類を欠いているが、静岡県内の低山によく見られるシイ・カシ林に含めて考え得る林分である。

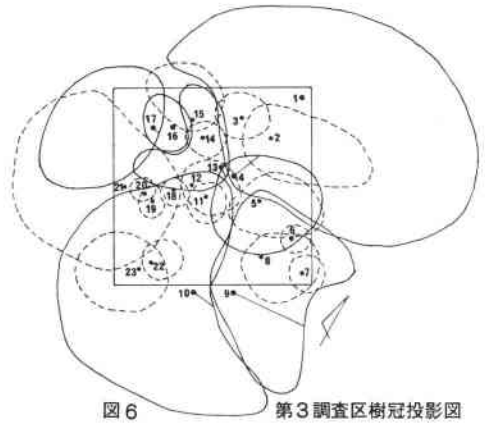


図6 第3調査区樹冠投影図

図6 第3調査区樹冠投影図

番号	樹種	樹高	胸高周囲	番号	樹種	樹高	胸高周囲
1	スダシイ	14	300	13	スダシイ	14	70
2	イロハカエデ	10	31	14	シイ	1.5	
3	ヤブツバキ	5		15	イヌビワ	5	
4	クロガネモチ	14	55	16	クロガネモチ	14	33
5	ヤブツバキ	7	25	17	スダシイ	14	95
6	ヒサカキ	2		18	ヒサカキ	2	
7	ヒサカキ	2		19	ヒサカキ	2	
8	ヤブツバキ	7	29	20	イヌビワ	2	
9	スダシイ	14	132	21	イロハカエデ	10	57
10	スダシイ	14	150	22	シイ	3	
11	シイ	5		23	ヤブツバキ	7	35
12	クロガネモチ	8	25			(m)	(cm)

ケヤキ・ヤブツバキ林：楽寿園正門付近に見られる林分で、最大直径14mの相互に重なり合う樹冠を持つケヤキを上層木とし、亜高木層、低木層にヤブツバキ、サカキ、イロハカエデ、マサキを持つ林分である。ケヤキの樹高は22m、胸高直径は約40cmのものが多く、旺盛に生育している（図7）。この林分はケヤキとヤブツバキを主な樹種として植栽された樹木より成っている人工の林と見ることが出来るようである。

クス・ヒサカキ林：旺盛に生育するクスを上層木とし、低木層にヒサカキを持つ林分である。小浜池を中心とする日本庭園の一部として植栽された人工林と思われる。

落葉広葉樹林：楽寿園正門のトネリコ林、せりの瀬、はやの瀬付近のイロハカエデ、ムク、アカメガシワ、ハンノキ等から成る林分である。

植栽林：庭園樹として常時手入れされている植栽樹木から成る林分である。

竹林：ハチク、モウソウチクなどから成る竹林。

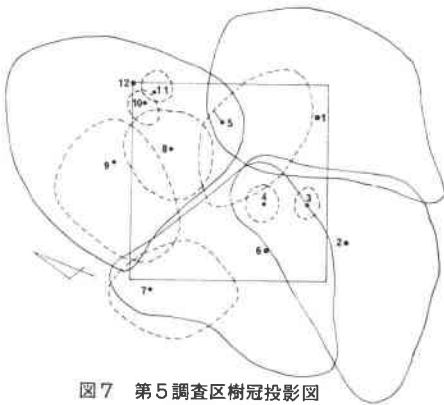


図7 第5調査区樹冠投影図

図7 第5調査区樹冠投影図

番号	種	樹高	胸高周囲
1	ケヤキ	22	130
2	ケヤキ	22	130
3	ヒサカキ	2	
4	ヒサカキ	2	
5	イロハカエデ	5	18
6	ケヤキ		145
7	ケヤキ	8	53
8	バキ	7	
9	エデ		48
10	バキ	3	
11	バキ	2	
12	ケヤキ	22	150
		(m)	(cm)

水田，耕地雑草群落：小浜池の一部，あやめ池等に見られる（生育する種については後述）。

溪流，川辺の植物群落：せりの瀬，はやの瀬の湧水の周辺に見られる。イワヘゴ，ハンノキ，オオバタネツケバナ，セリなどがこの群落に生育する。

(2) 楽寿園の森林植生の特長

① 森全体としては尚生長途中の段階であること：常盤の森の常緑広葉樹・ケヤキ林や，事務所南側のクロマツ・ヒサカキ林は亜高木，低木の種類が多く，かつ樹木の密度が高い。また上層木のケヤキの生育は旺盛である。さらにアカマツ，ケヤキ，モッコク，ヒノキなど植栽と思われる樹木が上層木を形成し，亜高木，低木にはムク，ヤブニッケイ，シイ，アラカシなど自然林要素の実生が多く生育している。これらのことから森全体としては今尚生長を続ける不安定な状況にあるものと判断される。

② 森林を4ヶ所の林分に大別することができる：その第1は常盤の森の常緑広葉樹・ケヤキ林である。この林分は人工林から自然林へ移行しつつあるもので，雑多な植物が生育し，不安定ながら全体としてひとつの林分を形成している。一団地としての面積も大きい。第2は事務所南側のクロマツ・ヒサカキ林である。この林分は楽寿園内で最も自然的な種構成を持つものである。第3はスダシイ・ヤブツバキ林である。この林分は十分に生長したスダシイの林として顕著である。第4はケヤキ・ヤブツバキ林である。この林分はケヤキという光の透過量の多い林の中に多数のヤブツバキが旺盛な生育，開花を示しているもので庭園として好ましい機能を持つものと考えられる。

③ ケヤキ，クスが栄えマツ類は衰退する様子が見られる：楽寿園の森は，小浜丘園（三島市公園課「楽寿園の自然と文化財」1975年による）から明治時代の作庭時にはアカマツ，クロマツを数多く植栽した庭園を基調とし，これにケヤキ，クスを配したものではなかったかと思惟される。

現在では，この森の基調はシイ，クスなどの常緑広葉樹及びケヤキから成る混交林となっている。このような林分にあつてケヤキ，クスは旺盛な生育を示している一方，アカマツ，クロマツはシイ，クス，ケヤキ等によって被圧され衰退しつつあるように見える。マツ類の樹令と胸高直径，生育状況（表一1）を見ると幹の一部は腐れが入っており，いずれ枯死するのではないかと思われる樹木は36年，39年，40年の樹令を持つ比較的若いマツ類である。これらの樹木の胸高直径はそれぞれ31.8cm，26.1cm，14.3cmで幹が細いことを示している。樹高は上層木のそれに達せず，クローネはいずれも極めて小さく他の樹種によって被圧されていることを示している。比較的高い樹令のマツ類で胸高直径の小さいものはクローネが極端に小さく，樹勢が弱っていることを示している。即ち樹令が66年，58年，87年の樹木の胸高直径はそれぞれ25.8cm，24.2cm，28.7cmであるが，いずれもクローネは非常に小さい。一方，樹令78年，胸高直径42.0cmのクロマツのクローネは大きくて（最大直径9m）円形をしており，良い生育を示している。このクロマツはクスやケヤキのない林分で上層木として生育しているものであり，現在亜高木として生育しつつあるアラカシやヒメユズリハと競合するようになるまでは生育を続けることができると判断される。

表1 アカマツとクロマツの樹令と胸高直径、樹高、樹勢の関係

樹種	調査区	樹木番号*	樹令	胸高直径	樹高	樹勢
アカマツ	2	6	(年) 66	(cm) 25.8	(m) /	クローネ小さく 不良
アカマツ	2	10	40	31.8	/	幹くされ 不良
アカマツ	2	8	58	24.2	/	クローネ小さく 不良
アカマツ	2	19	70	42.0	14	クローネ大きく 良好
アカマツ	2	11	36	26.1	/	クローネ小さい くされあり不良
クロマツ	4	1	87	28.7	18	クローネ小さく 不良
クロマツ	4	2	79	38.2	18	クローネ大きい 良好
クロマツ	4	3	78	42.0	18	"
クロマツ	4	23	39	14.3	/	幹くされ 不良、クローネ小

* 樹木番号とは毎木調査時の調査区内の番号を示す。

マツ類の衰退を示す現象として、最近における大きなクローネを持つマツ類の急激な枯死が楽寿園でも起っていることがあげられる。

④ 林内に多くの実生と下草がある：林内にアラカシ、ヤブニッケイ、アオキ、イヌマキ、サカキ、イロハカエデ、ヤツデ、マンリョウ、シユロ、キツタ、ヒサカキ、トベラ、イヌビワ、タラヨウなどの実生の幼木と多種類の林床植物が見られる。このことは楽寿園の森が人工的な要素を持ちながら自然林としての環境をも有していることを示している。

(3) 植 物 相

植物目録に示したように、楽寿園にはヒカゲノカズラ門1科3種、トクサ門1科2種、シダ門9科27種、裸子植物門7科17種、被子植物門78科291種、合計96科343種の維管束植物が記録された。

以下楽寿園の植物相の特長を明らかにするために、種の生育場所（環境）による分類と比較、樹木相の分析、植物相について注目すべき事柄、の順序で検討を加えたい。

① 種の生育場所（環境）による分類と比較。

イ. 水田、耕地雑草、(71種)

小浜池、せりの瀬、はやの瀬、あやめ池に主として生育する雑草である。小浜池の池底が最も水田に似た日当りの良い湿った泥土という生育環境を示し、ここに水田雑草が最も多種類生育する。小浜池の水量が多い場合にはこれらの種は水底に没してしまうものであり、また常時人手によって除去されているものである。従ってこれらの植物は楽寿園の植物相構成の要素としては小さいものと判断される。

生育する植物：スズメノテッポウ、トダシバ、カズノコグサ、ジュズダマ、メヒシバ、タイヌビエ、オヒシバ、トボシガラ、ヌカキビ、ミゾイチゴツナギ、スズメノカタビラ、アキノエノコログサ、エノコログ

サ、カニツリグサ、コゴメスゲ、チャガヤツリ、クグガヤツリ、コゴメガヤツリ、カヤツリグサ、ヒデリコ、ヒメクグ、イヌクグ、オニクグ、オオイヌタデ、イヌタデ、カラスピシヤク、ツユクサ、クワクサ、ハルタデ、イヌビユ、スベリヒユ、ミミナグサ、オランダミミナグサ、ウシハコベ、ツメクサ、ノミノフスマ、ハコベ、ミドリハコベ、キツネノボタン、ナズナ、イヌガラシ、レンゲソウ、カスマグサ、シロツメクサ、ムラサキカタバミ、エノキグサ、コシキソウ、コミカンソウ、ツボクサ、ノチドメ、チドメグサ、ヤブニンジン、ヤブジラミ、コナスビ、キウリグサ、キランソウ、トウバナ、トキワハゼ、タチイヌノフグリ、オオイヌノフグリ、キキョウソウ、トキンソウ、タカサブロウ、ダンドボロギク、ヒメジョオン、アレチノギク、ヒメムカシヨモギ、ハルジオオン、ヂシバリ、ヤブタビラコ、オニタビラコ。

ロ. 路傍、庭園雑草 (83種)

路傍、庭園の雑草は園内のいわゆる雑草として定常的に存在する種と思われるものである。

生育する植物：コンテリクラマゴケ、スギナ、カニクサ、イヌシダ、タチシノブ、イノモトソウ、シケシダ、イヌワラビ、トラノオシダ、カモジグサ、ヌカボ、ハコネダケ、ヒメアシボソ、ススキ、ネズミノオ、メガルガヤ、シバ、ヤワラスゲ、マスキサスゲ、ナキリスゲ、スズメノヤリ、ノビル、ヤマラッキョウ、ツルボ、ヒガンバナ、オニドコロ、シャガ、ニワゼキショウ、ネジバナ、ドクダミ、イタビカズラ、カナムグラ、ヤブマオ、ミズ、アオミズ、ウマノスズクサ、ミチヤナギ、イタドリ、ミズヒキ、ギシギシ、エゾギシギシ、イノコヅチ、ヒメウズ、アオツツラフジ、ムラサキケマン、コモチマンネングサ、ユキノシタ、キンミズヒキ、ヤブヘビイチゴ、ノイバラ、テリハノイバラ、ナワシロイチゴ、ヌスビトハギ、ミヤコグサ、カタバミ、ヤブカラシ、ツタ、エビヅル、タチツボスミレ、スミレ、ツボスミレ、マキノスミレ、メマツヨイグサ、アカバナ、カキドオシ、コバノタツナミ、キツネノマゴ、オオバコ、ヤエムグラ、ヨツパムグラ、ヘクソカズラ、スイカズラ、スズメウリ、カラスウリ、ツリガネニンジン、ヒナギキョウ、アメリカセンダングサ、ハハコグサ、チチコグサ、チチコグサモドキ、ニガナ、ノゲシ、トウカイタンポポ。

ハ. 溪流、川辺植物、森林植物 (85種)

せりの瀬、はせの瀬の湧水が流れる溪流的環境とその付近の環境及び森林内の自然植生として見られる植物がこれに属する。

生育する植物：クラマゴケ、オオハナワラビ、ゼンマイ、ウチワゴケ、オオパノイノモトソウ、ホシダ、ヤブソテツ、イワヘゴ、ベニシダ、オオベニシダ、オオイタチシダ、ヒメイタチシダ、オクマワラビ、イノデ、ゲジゲジシダ、ヒメワラビ、チャセンシダ、マメヅタ、ヒトツバ、イヌガヤ、ササクサ、チヂミザサ、スズタケ、セキショウ、ヒゴクサ、ウラシマソウ、ヤブミョウガ、ホウチャクソウ、ヤブラン、ジャノヒゲ、ミョウガ、ハンノキ、シイ(スダジイ)、アラカシ、コナラ、ムクノキ、エノキ、ケヤキ、イヌビロ、ヤマグワ、タニソバ、センニンソウ、アケビ、ムベ、カゴノキ、ヤブニツケイ、タブ、シロダモ、オオバタネツケバナ、セリ、マルバウツギ、カマツカ、ヤマザクラ、ネムノキ、イヌザンショウ、ヒメユズリハ、アカメガシワ、ヌルデ、ハゼノキ、クロガネモチ、イワウメヅル、ツルウメモドキ、マサキ、マユミ、ゴンズイ、サカキ、ヒサカキ、ツルグミ、ナワシログミ、カクレミノ、キツタ、ハリギリ、アオキ、アセビ、マンリョウ、ヤブコウジ、エゴノキ、ガマズミ、イボタノキ、テイカカヅラ、ムラサキシキブ、ハエドクソウ、トネアザミ、フキ。

ニ. 植栽植物 (92種)

この区分には植栽されたと思われる植物が属する。

生育する植物：イワヒバ、トクサ、シノブ、イチョウ、キヤラボク、カヤ、イヌマキ、ナギ、モミ、ヒマラヤスギ、アカマツ、クロマツ、スギ、ヒノキ、ビヤクシン、ハイネズ、サワラ、ネズミサシ、モウソウチク、ハチク、オカメザサ、シュロ、クサスギカズラ属の一種、バラ、ギボウシ属の一種、ヤマユリ、オニユリ、ナギイカダ、キショウブ、ハナシユクシャ、シダレヤナギ、ヤマモモ、クリ、クヌギ、ウバメガシ、ヒイラギナンテン、ナンテン、タイサンボク、ボボウ、クスノキ、ウツギ、アジサイ、トベラ、ピロ、ヤマブキ、カナメモチ、サトザクラ、ウメ、エドヒガン、コヒガン、ナシ、ハギ属の一種、フジ、ユズ、セ

ンダン、ユズリハ、イヌツゲ、モチノキ、タラヨウ、ニシキギ、ハウチワカエデ、イロハカエデ、オオモミジ、アオギリ、ヤブツバキ、サザンカ、チャ、モッコク、キンシバイ、シュウカイドウ、ジンチョウゲ、サルズベリ、ザクロ、ドウダンツツジ、サツキ、オオムラサキ、カキ、レンギョウ、トネリコ、ネズミモチ、キンモクセイ、ヒイラギ、キョウチクトウ、タマサンゴ、キリ、キササゲ、クチナシ、ハクチョウゲ、ハナツクバネウツギ、サンゴジュ、ツブキ、ユッカ属の一種。

以上の分類をまとめると表一2のようになる。この表から楽寿園に生育する植物343種のうち、約62%に

表2 各種別区分における種数

自生、植栽の別	種数	植生区分	種数	生育環境	種数
自 生	238	代償植生	153	水田、耕地	71
				路傍、庭園	83
		自然植生	85	森林、川辺	85
植 栽	90				

あたる235種は人間が植えたものではない、いわゆる自生植物で、38%に相当する90種が植栽された植物であることがわかる。また自然植生構成種と代償植生構成種はほぼ1:2の比率であり、自然植生構成種と植栽植物はほぼ1:1の比率といえる。即ち楽寿園では植えられた植物と自然植生の植物を合せて約170種の植物が生育しており、いわゆる「雑草」がこれと同数位(約150種)生育しているということが出来る。これら雑草は楽寿園だけに生育するものではなく、楽寿園の植物を特長づけるものではないとして除外して考えるなら、楽寿園には概略170種の植物が在るといって良いように思われる。

② 樹木相の分析

樹木相を、植栽の可能性もあるが本来三島市を含む地域に分布する種と、その種の自然分布域をこえて楽寿園に導入された種に区分すると、前者には93種、後者には37種の樹木が含まれる。即ち、楽寿園に生育する樹木のうち約70%はいわゆる「ふる里の樹木」でしめられているといえる。また導入種のうち、タイサンボク、ポボウ、キョウチクトウ、ハナツクバネウツギ、ミズキ属の一種を除く大多数の種は日華区系に分布する樹木である。これらのことは、楽寿園が日本式庭園を含む、ふる里の樹木から成る森の公園であることを示しているように思われる。

自然分布樹木種：カヤ、イヌマキ、イヌガヤ、モミ、アカマツ、クロマツ、スギ、ヒノキ、サワラ、ビヤクシン、ハイネズ、ヤマモモ、ハンノキ、クリ、スダシイ、クヌギ、アラカシ、ウバメガシ、コナラ、ムクノキ、エノキ、ケヤキ、イヌビワ、イタピカヅラ、ヤマグワ、ムベ、ナンテン、カゴノキ、クス、ヤブニッケイ、シロダモ、ウツギ、マルバウツギ、トベラ、ビワ、ヤマブキ、カナメモチ、カマツカ、ヤマザクラ、サトザクラ、エドヒガン、ノイバラ、テリハノイバラ、ナワシログミ、ネムノキ、ハギ属の一種、フジ、イヌザンショウ、ユズリハ、ヒメユズリハ、アカメガシワ、ヌルデ、ハゼノキ、イヌツゲ、モチノキ、タラヨウ、クロガネモチ、イワウメヅル、ツルウメモドキ、ニシキギ、マサキ、マユミ、ゴンズイ、ハウチワカエデ、イロハカエデ、オオモミジ、ツタ、エビヅル、ヤブツバキ、サカキ、ヒサカキ、モッコク、ツルグミ、ナワシログミ、カクレミノ、キヅタ、ヌルデ、ハリギリ、アオキ、アセビ、マンリョウ、ヤブコウジ、エゴノキ、トネリコ、ネズミモチ、イボタノキ、オオバイボタ、ヒイラギ、テイカカヅラ、ガマズミ、サンゴジュ。

導入樹木種：イチョウ、キヤラボク、ヒマラヤスギ、ネズミサシ、コウヨウザン、シュロ、ナギイカダ、シダレヤナギ、マテバシイ、ヒイラギナンテン、タイサンボク、ポボウ、アジサイ、ウメ、ナシ、センダ

ン、ヒバ、アオギリ、サザンカ、チャ、キンシバイ、ジンチョウゲ、サルスベリ、ザクロ、ドウダンツツジ、サツキ、オオムラサキ、カキ、レンギョウ、タマサンゴ、キンモクセイ、キョウチクトウ、キリ、キササゲ、ハクチョウハゲ、ハナツクパネウツギ、ミズキ属の一種。

③ 植物相について注目すべき事柄

イ. 海岸自然林の構成要素となる植物が生育する。

このような植物としてはクロマツ、シロダモ、ヤブニッケイ、ヒメユズリハ、トベラ、スダジイ、イノデ、イヌマキ等があげられる。楽寿園が長期間に渡って放置されるならば、常緑広葉樹から成る林分が生ずるものと予想される。

ロ. 帰化植物が少ない。

楽寿園では17種の帰化草本植物が確認された(オランダミミナグサ、シロツメクサ、ムラサキカタバミ、キキョウソウ、ダンドボロギク、ヒメジョオン、アレチノギク、ヒメムカシヨモギ、ハルジオオン、コンテリクラマゴケ、ヒガンバナ、ニワゼキショウ、アメリカセンダングサ、チチコクサモドキ、オオイヌノフグリ、タチイヌノフグリ)。正確な比較資料はないがこの数字は静岡、清水等の他都市の市街地に比して少ないと予想される。これらの地域に旺盛に生育するセイタカアワダチソウ、セイヨウタンポポ、ブタナ、ブタクサ、オオアワガエリ、カモガヤ、カラスムギ、アオゲイトウ、アメリカアリタソウは楽寿園では見られない。

ハ. 多様な桜類が生育する。

目録に示すように楽寿園にはヤマザクラ、サトザクラ、エドヒガン、コヒガンザクラなど多様な桜類の種が見られるだけでなく、ヤマザクラとマメザクラ、オオシマザクラとエドヒガンのそれぞれ雑種と考えられる個体も生育している。

ニ. 分布上注目すべき植物。

- ・イワウメツル：杉本(1967)によると富士山須走に記録があるのみで静岡県内の分布はめずらしい。
- ・カゴノキ：暖地の樹林で県内東部では個体数の少ないものである。
- ・キキョウソウ：帰化植物ではあるが、分布のめずらしい植物である(長田, 1972)。

植 物 目 録

LIST OF PLANTS

凡 例

1. 科の配列と範囲は大井次三郎(1972)及び田川基二(1959)に従った。
2. 記載順序は学名, 和名, 標本番号とし, 他に必要に応じて若干のコメントを付記した。
3. 腊葉標本の採集者名には略記号を用いた。それは次のようである: FK (近田文弘), SK (斉藤全生, 近田文弘), KTO (近田文弘, 高橋晃, 越智晴基), KMI (近田文弘, 村田和隆, 伊藤英司), IH (井上泰司, 広川修弘)。
4. 同 定の責任は明示しない限り近田文弘が負う。尚 det. J.S は杉本順一氏による同定 det. T.M は森田竜義氏によるそれを示す。

LYCOPHYTA ヒカゲノカズラ門**Selaginellaceae** イワヒバ科

1. *Selaginella remotifolia* Spring クラマゴケ
FK, 11903, 12100.
2. *Selaginella tamariscina* (Beauv.) Spring
イワヒバ
FK, 12067.
3. *Selaginella uncinata* Spring
コンテリクラマゴケ
FK, 11945.

CALAMOPHYTA トクサ門**Equisetaceae** トクサ科

4. *Equisetum arvense* L. スギナ
FK, 11863.
5. *E. hyemale* L. トクサ
FK, 11878.

PTEROPHYTA シダ門**Botrychiaceae** ハナワラビ科

6. *Sceptridium japonicum* (Pl.) Lyon
オオハナワラビ
FK, 12085; KTO, 2104, 2130.

Osmundaceae ゼンマイ科

7. *Osmunda japonica* Thunb. ゼンマイ
FK, 11879.

Schizaeaceae フサシダ科

8. *Lygodium japonicum* (Thunb.) Sw. カニクサ
FK, 12038.

Hymenophyllaceae コケシノブ科

9. *Gonocormus minutus* (Bl.) v.d. Bosch
ウチワゴケ
FK, 12084.

Pteridaceae イノモトソウ科

10. *Dennstaedtia hirsuta* (Sw.) Mett. イヌシダ
FK, 11876.
11. *Onychium japonicum* (Thunb.) Kunze
タチシノブ
FK, 12003.
12. *Pteris cretica* L. オオバイノモトソウ
FK, 11850.

13. *P. multifida* Poir. イノモトソウ
FK, 11816, 12002.

Davalliaceae シノブ科

14. *Davallia mariesii* Moore シノブ
FK, 11909.

Aspidiaceae オシダ科

15. *Athyrium iaponicum* (Thunb.) Copel.
シケシダ
FK, 11845, 11937, 12057.
16. *A. nipponicum* (Mett.) Hance イヌワラビ
FK, 11930, 11931, 11993.
17. *Cyclosorus acuminatus* (Houtt.) Nakai
ホシダ
FK, 12060.
18. *Cyrtomium fortunei* J. Sm. ヤブソテツ
FK, 11853.
19. *Dryopteris atrata* (Wall.) Ching イワヘゴ
FK, 11865.
20. *D. erythrosora* (Eat.) O. Ktze. ベニシダ
FK, 11840, 12076.
21. *D. hondoensis* Koidz. オオベニシダ
FK, 11854.
22. *D. pacifica* (Nakai) Tagawa オオイタチシダ
FK, 11943, 12000.
23. *D. sacrosancta* Koidz. ヒメイタチシダ
FK, 11985.
24. *D. uniformis* (Makino) Makino
オクマワラビ
FK, 11873.
25. *Polystichum polyblepharum* (Roem.) Pr.
イノデ
FK, 11958.
26. *Thelypteris decursive-pinnate* (van Hall)
Ching ゲジゲジシダ
FK, 11962.
27. *T. oligophlebia* (Bak.) Ching
var. *elegans* (Koidz.) Ching ヒメワラビ
FK, 11992, 12068.

Aspleniaceae チャセンシダ科

28. *Asplenium incisum* Thunb. トラノオシダ
FK, 11948.
29. *A. trichomanes* L. チャセンシダ
FK, 11999.

Polypodiaceae ウラボシ科

30. *Lemmaphyllum microphyllum* Pr. マメズタ
FK, 12053.
31. *Lepisorus thunbergianus* (Kaulf.) Ching
ノキシノブ
IH, 3.
32. *Pyrrosora lingua* (Thunb.) Farwell ヒトツバ
FK, 12098.

GYMNOSPERMAE 裸子植物門**Ginkgoaceae** イチョウ科

33. *Ginkgo biloba* L. イチョウ
SK, 1820.

Taxaceae イチイ科

34. *Taxus cuspidata* Sieb. et Zucc.
var. *nana* Rehder キャラボク
SK, 1862.
35. *Torreya nucifera* Sieb. et Zucc. カヤ
KTO, 222, 2096; SK, 1836.

Podocarpaceae マキ科

36. *Podoarpus macrophylla* D. Don イヌマキ
SK, 1880.
37. *P. Nagi* Zoll. et Moritz. ナギ
SK, 1814.

Cephalotaxaceae イヌガヤ科

38. *Cephalotaxus Harringtonia* K. Koch
イヌガヤ
SK, 1847.

Pinaceae マツ科

39. *Abies firma* Sieb. et Zucc. モミ
KTO, 234.
40. *Cedrus deodora* (Roxb.) Loud. ヒマラヤスギ
KTO, 226.
41. *Pinus densiflora* Sieb. et Zucc. アカマツ
SK, 1898.
42. *P. Thunbergii* Parl. クロマツ
SK, 1825.

Taxodiaceae スギ科

43. *Cryptomeria japonica* D. Don スギ
44. *Cunninghamia lanceolata* Hook.
コウヨウザン
SK, 1811.

Cupressaceae ヒノキ科

45. *Chamaecyparis obtusa* Endl. ヒノキ
KTO, 224; SK, 1812.
46. *C. pisifera* Endl. サワラ
KTO, 230.
47. *Juniperus chinensis* L. ビャクシン
FK, 12065; KTO, 218.
48. *J. conferta* Parl. ハイネズ
KTO, 2129.
49. *J. rigida* Sieb. et Zucc. ネズミサン
SK, 1823

ANGIOSPERMAE 被子植物門**MONOCOTYLEDONAE** 単子葉植物綱**Graminae** イネ科

50. *Agropyron tsukushiense* (Honda) Ohwi
var. *transiens* (Hackel) Ohwi カモジグサ
FK, 11857.
51. *Agrostis exarata* Trinius
var. *nukabo* (Ohwi) T. Koyama スカボ
FK, 11874. (det. J.S.)
52. *Alopecurus aequalis* Sobol.
var. *amurensis* (Komar.) Ohwi
スズメノテッポウ
FK, 11806.
53. *Arundinaria vaginata* Hack. ハコネダケ
KTO, 2101.
54. *Arundinella hirta* (Thunb.) C. Tanaka
ドダシバ
FK, 12064.
55. *Beckmannia Syzigachne* (Steud.) Fernald
カズノコグサ
FK, 11812
56. *Coix Lacryma-jobi* L. ジュズダマ
FK, 12014.
57. *Digitaria sanguinalis* (L.) Scop. メヒシバ
FK, 12048.
58. *Echinochloa Crus-galli* P. Beauv.
var. *hispidula* Honda タイヌビエ
FK, 11929.
59. *Eleusina indica* (L.) Gaertner オヒシバ
FK, 12047.

60. *Eulalia viminea* (Trin.) O. Ktze.
ヒメアシボソ
FK, 12101.
61. *Festuca parvigluma* Steudel トボシガラ
FK, 11866. (det. J. S.)
62. *Lophatherum gracile* Brongn. ササクサ
FK, 12025.
63. *Miscanthus sinensis* Anderss ススキ
FK, 12087.
64. *Oplismenus undulatifolius* (Arduino)
Roem. et Schultes チヂミザサ
FK, 12028.
65. *Panicum bisulcatum* Thunb. スカキビ
FK, 12099.
66. *Phyllostachys heterocycla* (Carr.) Mitf.
var. *pubescens* (Mazel) Ohwi
モウソウチク
KTO, 225.
67. *P. nigra* (Lodd.) Munro
var. *henonis* (Bean) Stapf ハチク
FK, 12051; SK, 1868 (det. J. S.).
68. *Poa acroleuca* Steud. ミヅイチゴツナギ
FK, 11814. (det. J. S.)
69. *P. annua* L. スズメノカタビラ
FK, 11860. (det. J. S.)
70. *Sasa borealis* Makino
var. *purpurascens* Nuroi スズタケ
FK, 12052.
71. *S. veitchii* (Carr.) Rehd. クマザサ
KTO, 2103; SK, 1876. (det. J.S.)
72. *S. etaria* Faberi Herrmann
アキノエノコログサ
FK, 11936. (det. J. S.)
73. *S. viridis* (L.) P. Beauv.
var. *minor* (Thunb.) Ohwi エノコログサ
FK, 12022.
74. *Shibataea Kumasaca* (Zoll.) Makino
オカメザサ
SK, 1887.
75. *Sporobolus indicus* R. Br.
var. *purpureo-suffusus* (Ohwi) T.Koyama
ネズミノオ
FK, 12024.
76. *Themeda triandra* Forssk.
subsp. *japonica* T. Koyama メガルカヤ
FK, 12040.
77. *Trisetum bifidum* (Thunb.) Ohwi
カニツリグサ
FK, 11856. (det. J. S.)
78. *Zoisia japonica* Steud. シバ
FK, 11960. (det. J. S.)
- Cyperaceae カヤツリグサ科**
79. *Carex Brownii* Tuckerman
subsp. *dissociata* (Fr. et Sav.) T. Koyama
ヤワラスゲ
FK, 11883. (det. J. S.)
80. *C. brunnea* Thunb. コゴメスゲ
KMI, 12103.
81. *C. gibba* Wahlenberg マスクサスゲ
FK, 11934. (det. J. S.)
82. *C. japonica* Thunb. ヒゴクサ
FK, 11859. (det. J. S.)
83. *C. lenta* D. Don ナケリスゲ
FK, 12026; KTO, 2091. (det. J. S.)
84. *Cyperus amuricus* Maxim. チャガヤツリ
FK, 11932. (det. J. S.)
85. *C. compressus* L. クグガヤツリ
FK, 12018.
86. *C. Iria* L. コゴメガヤツリ
FK, 11990.
87. *C. microiria* Steud. カヤツリグサ
FK, 12008, 12032.
88. *Fimbristylis littoralis* Gaudich ヒデリコ
FK, 11984.
89. *Kyringa brevifolia* Rottb.
subsp. *leiolepis* (Fr. et Sav.) T. Koyama
ヒメクグ
FK, 12033.
90. *Mariscus cyperoides* (L.) Urb. イヌクグ
FK, 12034, 12088.
91. *M. javanicus* (Houtt.) Merr. et Metcalf
オニクグ
FK, 11968.
- Palmae ヤシ科**
92. *Trachycarpus fortunei* (Hook.) H. Wendl.
シュロ
KTO, 235.

- Araceae** サトイモ科
 93. *Acorus gramineus* Soland セキショウ
 FK, 11849.
 94. *Arisaema urashima* Hara ウラシマソウ
 FK, 11844.
 95. *Pinellia ternata* (Thunb.) Breitenbach
 カラスビシャク
 FK, 11894.
- Commelinaceae** ツククサ科
 96. *Commelina communis* L. ツククサ
 FK, 11989; IH, 2, 13.
 97. *Pollia japonica* Thunb. ヤブミョウガ
 FK, 12083.
- Juncaceae** イグサ科
 98. *Luzula capitata* (Miq.) Miq. スズメノヤリ
 FK, 11875.
- Liliaceae** ユリ科
 99. *Allium macrostemon* Bunge ノビル
 FK, 11838.
 100. *A. thunbergii* G. Don ヤマラッキョウ
 FK, 12097; KTO, 2123.
 101. *Asparagus* sp. クサスギカズラ属一種
 FK, 12006.
 102. *Aspidistra elatior* Blume バラン
 FK, 11959, 12081.
 103. *Disporum sessile* Don ホウチャクソウ
 FK, 11836.
 104. *Hosta* sp. ギボウシ属の一種
 FK, 12004.
 105. *Lilium auratum* Lindley ヤマユリ
 FK, 12063.
 106. *L. lancifolium* Thunb. オニユリ
 FK, 11828.
 107. *Liriope platyphylla* Wang et Tang.
 ヤブラン
 FK, 11991.
 108. *Ophiopogon japonicus* (L. f.) Ker-Gawl.
 ジャノヒゲ
 FK, 11935, 12061, 12096.
 109. *Ruscus aculeatus* L. ナギイカダ
 SK, 1852.
 110. *Scilla scilloides* (Lindl.) Druce ツルボ
 FK, 12037.
111. *Yucca* sp. ユッカの一種
- Amaryllidaceae** ヒガンバナ科
 112. *Lycoris radiata* Herb. ヒガンバナ
 FK, 12043.
- Dioscoreaceae** ヤマノイモ科
 113. *Dioscorea Tokoro* Makino オニドコロ
 FK, 12016.
- Iridaceae** アヤメ科
 114. *Iris japonica* Thunb. シャガ
 FK, 11966.
 115. *I. pseudoacorus* L. キショウブ
 FK, 11880.
 116. *Sisyrinchium atlanticum* Bicknell
 ニワゼキショウ
 FK, 11905; IH, 14.
- Zingiberaceae** ショウガ科
 117. *Hedychium coronarium* Koen.
 var. *chrysoleucum* Baker ハナシュクシャ
 FK, 12044.
 118. *Zingiber Mioga* (Thunb.) Roscoe ミョウガ
 FK, 11831, 11982.
- Orchidaceae** ラン科
 119. *Spiranthes sinensis* (Pers.) Ames
 subsp. *australis* (R.Br.) Kitam. ネジバナ
 FK, 11965.
- DICOTYLEDONAE** 双子葉植物綱
- ARCHICHLAMYDAE** 離弁花類
- Saururaceae** ドクダミ科
 120. *Houttuynia cordata* Thunb. ドクダミ
 FK, 11884.
- Salicaceae** ヤナギ科
 121. *Salix babylonica* L. シダレヤナギ
 FK, 11881.
- Myricaceae** ヤマモモ科
 122. *Myrica rubra* Sieb. et Zucc. ヤマモモ
 SK, 1853.
- Betulaceae** カバノキ科
 123. *Alnus japonica* Steud. ハンノキ
 FK, 11821.

- Fagaceae ブナ科**
124. *Castanea crenata* Sieb. et Zucc. クリ
SK, 1830.
125. *Castanopsis cuspidata* (Thunb.) Shottky シイ
var. *Sieboldii*(Makino) Nakai スダジイ
SK, 1895.
126. *Pasania edulis* Makino マテバシイ
SK, 1860.
127. *Quercus acuttissima* Carr. クスギ
SK, 1819.
128. *Q. glauca* Thunb. アラカシ
SK, 1817.
129. *Q. phillyraeoides* A. Gray ウバメガシ
SK, 1854.
130. *Q. serrata* Thunb. コナラ
SK, 1859.
- Ulmaceae ニレ科**
131. *Aphananthe aspera* (Thunb.) Planch.
ムクノキ
FK, 12093; KTO, 2105; SK, 1842.
132. *Celtis sinensis* Pers.
var. *japonica* (Planch.) Nakai エノキ
SK, 1879.
133. *Zelkova serrata* (Thunb.) Makino ケヤキ
SK, 1851.
- Moraceae クワ科**
134. *Fatoua villosa* (Thunb.) Nakai クワクサ
FK, 11997.
135. *Ficus erecta* Thunb. イヌビワ
SK, 1890.
136. *F. nipponica* Fr. et Sav. イタビカズラ
SK, 1848.
137. *Humulus japonicus* Sieb. et Zucc.
カナムグラ
FK, 12013.
138. *Morus bombycis* Koidz. ヤマグラ
FK, 11822.
- Urticaceae イラクサ科**
139. *Boehmeria grandifolia* Weddell ヤブマオ
FK, 12015.
140. *B. nivea* (L.) Gaud.
subsp. *nipponivea* (Koids.) Kitam.
クサマオ
FK, 11988.
141. *Pilea Hamaoi* Makino ミズ
FK, 12090.
142. *P. mongolica* Weddell アオミズ
FK, 12060.
- Aristolochiaceae ウマノスズクサ科**
143. *Aristolochia debilis* Sieb. et Zucc.
ウマノスズクサ
FK, 11955.
- Polygonaceae タデ科**
144. *Polygonum aviculare* L. ミチヤナギ
FK, 11862.
145. *P. cuspidatum* Sieb. et Zucc. イタドリ
FK, 12027.
146. *P. filiforme* Thunb. ミズヒキ
FK, 12039, 12074.
147. *P. lapatifolium* L.
subsp. *nodosum* (Pers.) Kitam.
オオイヌタデ
FK, 12050.
148. *P. longisetum* De Bruyn イヌタデ
FK, 11826, 11867.
149. *P. nepalense* Meisn. タニソバ
FK, 11870.
150. *P. Persicaria* L. ハルタデ
FK, 11813.
151. *Rumex crispus* L.
subsp. *japonicus* (Houtt.) Kitam.
ギシギシ
FK, 11886.
152. *R. obtusifolius* L. エゾノギシギシ
FK, 11956.
- Amaranthaceae セユ科**
153. *Achyranthes japonica* (Miq.) Nakai
イノコヅチ
FK, 12010.
154. *Amaranthus lividus* L. イヌビユ
FK, 12009.
- Portulacaceae スベリヒユ科**
155. *Portulaca oleracea* L. スベリヒユ
FK, 12023.

Caryophyllaceae ナデシコ科

156. *Cerastium caespitosum* Gilib.
var. *ianthes* (Williams) Hara ミミナグサ
FK, 11855.
157. *C. viscosum* L. オランダミミナグサ
FK, 11825.
158. *Malachium aquaticum* (L.) Fries ウシハコベ
FK, 11824.
159. *Sagina japonica* (Sw.) Ohwi ツメクサ
FK, 11827.
160. *Stellaria Alsine* Grimm.
var. *undulata* (Thunb.) Ohwi
ノミノフスマ
FK, 11882, 12075.
161. *S. media* (L.) Villars ハコベ
FK, 11868, 12102.
162. *S. neglecta* Weihe ミドリハコベ
IH, 6

Ranunculaceae キンボウゲ科

163. *Aquilegia adoxoides* (DC.) Ohwi ヒメウズ
FK, 11897.
164. *Clematis terniflora* DC. センニンソウ
FK, 12045.
165. *Ranunculus quelpaertensis* Nakai
var. *glaber* Hara キツネノボタン
FK, 11939.

Lardizabalaceae アケビ科

166. *Akebia quinata* (Thunb.) Decne. アケビ
FK, 11889.
167. *Stauntonia hexaphylla* (Thunb.) Decne.
ムベ
SK, 1838.

Berberidaceae メギ科

168. *Mahonia japonica* DC. ヒイラギナンテン
KTO, 221.
169. *Nandina domestica* Thunb. ナンテン
FK, 12069; SK, 1888.

Menispermaceae ツツラフジ科

170. *Cocculus trilobus* (Thunb.) DC.
アオツツラフジ
FK, 12055.

Magnoliaceae モクレン科

171. *Magnolia grandiflora* L. タイサンボク
SK, 1838.

Anonaceae バンレイシ科

172. *Asimia triloba* Dunal ポボウ
SK, 1835.

Lauraceae クスノキ科

173. *Actinodaphne lancifolia* (Sieb. et Zucc.)
Meisn. カゴノキ
SK, 1867.
174. *Cinnamomum Camphora* (L.) Sieb.
クスノキ
SK, 1863.
175. *C. japonicum* Sieb. ヤブニッケイ
FK, 12017; SK, 1833.
176. *Machillus Thunbergii* Sieb. et Zucc.
タブノキ
KTO, 2126.
177. *Neolitsea sericea* (Bl.) Koids. シロダモ
FK, 12073; SK, 1865.

Papaveraceae ケシ科

178. *Corydalis incisa* (Thunb.) Pers.
ムラサキケマン
FK, 11837.

Cruciferae アブラナ科

179. *Capsella Bursa-pastoris* (L.) Medic. ナズナ
FK, 11811.
180. *Cardamine scutata* Thunb.
オオバタネツケバナ
FK, 11810, 11852.
181. *Rorippa indica* (L.) Hieron. イヌガラシ
FK, 11839.

Crassulaceae ベンケイソウ科

182. *Sedum bulbiferum* Makino
コモチマンネングレ
FK, 11815.

Saxifragaceae ユキノシタ科

183. *Deutzia crenata* Sieb. et Zucc. ウツギ
IH, 7; SK, 1845.
184. *D. scabra* Thunb. マルバウツギ
SK, 1850.
185. *Hydrangea macrophylla* (Thunb.) Ser.
アジサイ
FK, 11964; IH, 10, 11, 12; KTO, 2102.
186. *Saxifraga stolonifera* Meerb. ユキノシタ
FK, 11851.

- Pittosporaceae トベラ科**
187. *Pittosporum Tobira* (Thunb.) Ait. トベラ
SK, 1872, 1896.
- Platanaceae スズカケノキ科**
188. *Platanus acerifolia* Willd.
カエデバスズカケノキ
KTO, 2114.
- Rosaceae パラ科**
189. *Agrimonia pilosa* Ledeb. キンミズヒキ
FK, 11998.
190. *Duchesnea indica* (Andr.) Focke
var. *major* Makino ヤブヘビイチゴ
FK, 11871.
191. *Eriobotrya japonica* (Thunb.) Lindl. ビワ
KTO, 229; SK, 1831.
192. *Kerria japonica* DC. ヤマブキ
KTO, 2118; SK, 1837.
193. *Photinia glabra* (Thunb.) Maxim.
SK, 1878. カナメモチ
194. *Pourthiaea villosa* (Thunb.) Decne.
var. *laevis* (Thunb.) Stapf. カマツカ
FK, 12078; KTO, 2122; SK, 1886.
195. *Prunus jamasakura* Sieb. ヤマザクラ
IH, 17, 20, 22, 23, 24, 25, 40, 41,
42, 44, 45. (det. J. S.)
196. *P. lannesiana* (Carr.) Wilson サトザクラ
IH, 36, 37. (det. J. S.)
197. *P. Mume* Sieb. et Zucc. ウメ
SK, 1846.
198. *P. pendula* Maxim.
f. *ascendens* (Makino) Ohwi エドヒガン
IH, 29, 34, 46, 47, 48. (det. J. S.)
199. *P. subhirtella* Miq. コヒガンザクラ
IH, 18, 50, 52, 53, 54, 55. (det. J. S.)
200. *Pyrus pyrifolia* (Burm. f.) Nakai
var. *culta* (Makino) Na kai ナシ
KTO, 2120.
201. *Rosa multiflora* Thunb. ノイバラ
KTO, 2098.
202. *R. Wichuraiana* Crép. テリハノイバラ
FK, 11954.
203. *Rubus parvifolius* L. ナワシロイチゴ
KTO, 2136.
- Leguminosae マメ科**
204. *Albizzia jullibrissin* Durazz. ネムノキ
SK, 1815.
205. *Astragalus sinicus* L. レンゲソウ
FK, 11804.
206. *Desmodium racemosum* (Thunb.) DC.
ススビトハギ
FK, 12001.
207. *Lespedeza* sp. ハギ属の一種
FK, 12089.
208. *Lotus corniculatus* L.
var. *japonica* Regel ミヤコグサ
FK, 11907.
209. *Trifolium repens* L. シロツメクサ
FK, 11895.
210. *Vicia tetrasperma* (L.) Schreb. カスマグサ
FK, 11941.
211. *Wisteria floribunda* (Willd.) DC. フジ
SK, 1875.
- Oxalidaceae カタバミ科**
212. *Oxalis corniculata* L. カタバミ
FK, 11902; IH, 4.
213. *O. martiana* Zucc. ムラサキカタバミ
FK, 11834.
- Rutaceae ミカン科**
214. *Citrus Junos* Tanaka ユズ
FK, 11942.
215. *Zanthoxylum schinifolium* Sieb. et Zucc.
イヌザンショウ
FK, 11898.
- Meliaceae センダン科**
216. *Melia Azedarach* L.
var. *subtripinnata* Miq. センダン
SK, 1827.
- Euphorbiaceae トウダイグサ科**
217. *Acalypha australis* L. エノキグサ
FK, 11987.
218. *Daphniphyllum macropodum* Miq. ユズリハ
FK, 11823.

楽寿園のサクラ類は多様な種類から成り、その起源については自生(実生)なのか又は植栽されたものか不明なものが多いように思われる。

219. *D. Teijsmanni* Zoll. ヒメユズリハ SK, 1828.
220. *Euphorbia supina* Rafin. コニシキソウ FK, 11952.
221. *Mallotus japonicus* (Thunb.) Muell. Arg. アカメガシワ KTO, 2127.
222. *Phyllanthus Urinaria* L. コミカンソウ FK, 12035.
- Anacardiaceae ウルシ科**
223. *Rhus chinensis* Mill. ヌルデ KTO, 2117.
224. *R. succedanea* L. ハゼノキ SK, 1894.
- Aquifoliaceae モチノキ科**
225. *Ilex crenata* Thunb. イヌツグ
226. *I. integra* Thunb. モチノキ KMI, 12082; SK, 1882.
227. *I. latifolia* Thunb. タラヨウ KTO, 228, 2134.
228. *I. rotunda* Thunb. クロガネモチ KTO, 2094; SK, 1855.
- Celastraceae ニシキギ科**
229. *Celastrus flagellaris* Rupr. イワウメヅル KTO, 2112.
230. *C. orbiculatus* Thunb. ツルウメモドキ FK, 11820.
231. *Euonymus alatus* (Thunb.) Sieb. ニシキギ FK, 11848.
232. *E. japonicus* Thunb. マサキ SK, 1826, 1849.
233. *E. Sieboldianus* Bl. マユミ KTO, 2125.
- Staphyleaceae ミツバウツギ科**
234. *Euscaphis japonica* (Thunb.) Kanitz ゴンズイ FK, 12077; SK, 1899.
- Aceraceae カエデ科**
235. *Acer japonica* Thunb. ハウチワカエデ SK, 1844.
236. *A. palmatum* Thunb. イロハカエデ SK, 1889.
subsp. *amoenum* (Carr.) Hara オオモミジ SK, 1824, 1884.
- Vitaceae ブドウ科**
237. *Cayratia japonica* (Thunb.) Gagn. ヤブガラシ FK, 11938.
238. *Parthenocissus tricuspidata* (Sieb. et Zucc.) Planch. ツタ FK, 11940; KTO, 2135.
239. *Vitis ficifolia* Bunge var. *lobata* (Bunge) Nakai エビヅル FK, 11994.
- Sterculiaceae アオギリ科**
240. *Firmiana platanifolia* (L.f.) Schott et Endl. アオギリ SK, 1816.
- Theaceae ツバキ科**
241. *Camellia japonica* L. ヤブツバキ SK, 1824.
242. *C. Sasanqua* Thunb. サザンカ FK, 12091; KTO, 2092; SK, 1883.
243. *C. sinensis* (L.) O. Ktze. チャノキ SK, 1829.
244. *Cleyera japonica* Thunb. サカキ FK, 12080; SK, 1858.
245. *Eurya japonica* Thunb. ヒサカキ SK, 1892.
246. *Ternstroemia japonica* Thunb. モッコク KTO, 2099.
- Guttiferae オトギリソウ科**
247. *Hypericum patulum* Thunb. キンシバイ FK, 11947, 12079; SK, 1841.
- Violaceae スミレ科**
248. *Viola grypceras* A. Gray タチツボスミレ FK, 11872.
249. *V. mandshurica* W. Becker スミレ FK, 11901.
250. *V. verecunda* A. Gray ツボスミレ FK, 12071.
251. *V. violocaea* Makino var. *makinoi* (Boiss.) Hiyama マキノスミレ FK, 11893. (det. J. S.)

- Begoniaceae** シュウカイドウ科
252. *Begonia evansiana* Andr. シュウカイドウ
FK, 12020.
- Thymelaeaceae** ジンチョウゲ科
253. *Daphne odora* Thunb. ジンチョウゲ
KTO, 217.
- Elaeagnaceae** グミ科
254. *Elaeagnus glabra* Thunb. ツルグミ
SK, 1839.
255. *E. pungens* Thunb. ナワシログミ
SK, 1891.
- Lythraceae** ミソハギ科
256. *Lagerstroemia indica* L. サルスベリ
FK, 12042; KTO, 2124; SK, 1832.
- Punicaceae** ザクロ科
257. *Punica Cranatum* L. ザクロ
SK, 1864.
- Onagraceae** アカバナ科
258. *Epilobium pyrricholophum* Fr. et Sav.
アカバナ
FK, 12086.
259. *Oenothera biennis* L. メマツヨイグサ
FK, 12030.
- Araliaceae** ウコギ科
260. *Dendropanax trifidus* (Thunb.) Makino
カクレミノ
261. *Fatsia japonica* (Thunb.) Decne. et Planch.
ヤツデ
FK, 12092; KTO, 231.
262. *Hedera rhombea* Sieb. et Zucc. キヅタ
FK, 12072; SK, 1857.
263. *Kalopanax septemlobus* (Thunb.) Koidz.
ハリギリ
KTO, 2110.
- Umbelliferae** セリ科
264. *Centella asiatica* (L.) Urban ツボクサ
FK, 11953.
265. *Cryptotaenia canadensis* DC.
subsp. *japonica* (Hassk.) Hand.-Mzt.
ミツバ
FK, 12056.
266. *Hydrocotyle maritima* Honda ノチドメ
FK, 11949. (det. J. S.)
267. *H. sibthorpioides* Lam. チドメグサ
FK, 11900.
268. *Oenanthe javanica* (Bl.) DC. セリ
FK, 12046.
269. *Osmorhiza aristata* (Thunb.) Makino et
Yabe ヤブニンジン
FK, 11899.
270. *Torilis japonica* (Houtt.) DC. ヤブジラミ
FK, 11887.
- Cornaceae** ミズキ科
271. *Aucuba japonica* Thunb. アオキ
KTO, 227; SK, 1856.
272. *Cornus sanguinea* L. ミズキ属の一種
KTO, 2106. (det. J. S.)
- SYMPETALAE 合弁花類**
- Ericaceae** ツツジ科
273. *Enkianthus perulatus* (Miq.) Schneid.
ドウダンツツジ
SK, 1869.
274. *Pieris japonica* (Thunb.) D. Don アセビ
SK 1873.
275. *Rhododendron indicum* (L.) Sweet サツキ
SK, 1871.
276. *R. oomurasaki* Makino オオムラサキ
SK, 1834.
- Myrsinaceae** ヤブコウジ科
277. *Ardisia crenata* Sims マンリョウ
KTO, 2097.
278. *A. japonica* (Thunb.) Bl. ヤブコウジ
KTO, 223.
- Primulaceae** サクラソウ科
279. *Lysimachia japonica* Thunb.
f. *subsessilis* (F. Maekawa) Murata
コナスビ
FK, 11891, 12021.
- Ebenaceae** カキノキ科
280. *Diospyros Kaki* Thunb. カキ
SK, 1877.
- Styracaceae** エゴノキ科
281. *Styrax japonica* Sieb. et Zucc. エゴノキ
KTO, 2131.

Oleaceae モクセイ科

282. *Forsythia suspensa* (Thunb.) Vahl
レンギョウ
KTO, 2108.
283. *Fraxinus japonica* Bl. トネリコ
SK, 1885.
284. *Ligustrum japonicum* Thunb. ネズミモチ
FK, 11842.
285. *L. obtusifolium* Sieb. et Zucc. イボタノキ
KTO, 232; SK1843.
286. *L. ovalifolium* Hassk. オオバイボタ
SK, 1866.
287. *Osmanthus fragrans* Lour.
var. *aurantiacus* Makino キンモクセイ
KTO, 2099.
288. *O. ilicifolius* (Hassk.) Mouill. ヒイラギ
FK, 12070; KTO, 219; SK, 1813.

Apocynaceae キョウチクトウ科

289. *Nerium indicum* Miller キョウチクトウ
KTO, 2121.
290. *Trachelospermum asiaticum* Nakai
テイカカズラ
FK, 11910, 12094.

Boraginaceae ムラサキ科

291. *Trigonotis peduncularis* (Trevir.) Benth.
キウリグサ
FK, 11892.

Verbenaceae クマツヅラ科

292. *Callicarpa japonica* Thunb. ムラサキシキブ
FK, 11963; SK, 1821, 1900.

Labiatae シソ科

293. *Ajuga decumbens* Thunb. キランソウ
FK, 11890.
294. *Clinopodium gracile* (Benth.) O. Kuntze
トウバナ
FK, 11896.
295. *Glechoma hederacea* L.
subsp. *grandis* (A. Gray) Hara
カキドオシ
FK, 11843.
296. *Scutellaria indica* L.
var. *parvifolia* Makino コバノタツナミ
FK, 12005.

Solanaceae ナス科

297. *Solanum pseudo-capsicum* L. タマサンゴ
FK, 11933.

Scrophulariaceae ゴマノハグサ科

298. *Mazus japonicus* (Thunb.) O. Ktze.
トキワハゼ
FK, 11809; IH, 9.
299. *Paulownia tomentosa* (Thunb.) Steud. キリ
IH, 8.
300. *Veronica arvensis* L. タチイヌノフグリ
FK, 11805.
301. *V. peregrina* L.
var. *xalapensis* (H. B. K.) St. John &
Warren ケムシグサ
FK, 11808.
302. *V. persica* Poir. オオイヌノフグリ
FK, 11861.

Bignoniaceae ノウゼンカズラ科

303. *Catalpa ovata* G. Don キササゲ
正門付近に一本植栽されている。枯死寸前である。

Acanthaceae キツネノマゴ科

304. *Justicia procumbens* L.
var. *leucantha* Honda キツネノマゴ
FK, 12031.

Phrymaceae ハエドクソウ科

305. *Phryma leptostachys* L.
subsp. *asiatica* (Hara) Kitam.
ハエドクソウ
FK, 11944.

Plantaginaceae オオバコ科

306. *Plantago asiatica* L. オオバコ
FK, 11832.

Rubiaceae アカネ科

307. *Galium spurium* L.
var. *echinospermon* (Wallr.) Hayek
ヤエムグラ
FK, 11869,
308. *G. trachyspermum* A. Gray ヨツバムグラ
FK, 11908.
309. *Gardenia jasminoides* Ellis
f. *grandiflora* (Lour.) Makino クチナシ
SK, 1874.

310. *Paederia scandens* (Lour.) Merr.
var. *Mairei* (Lév.) Hara ヘクソカズラ
FK, 11961, 11995.
311. *Serissa japonica* Thunb. ハクチョウゲ
FK, 11829; KTO, 2119.
- Caprifoliaceae** スイカズラ科
312. *Abelia grandiflora* Rehd.
ハナツクパネウツギ
FK, 12062; KTO, 220.
313. *Lonicera japonica* Thunb. スイカズラ
SK, 1861.
314. *Viburnum Awabuki* K. Koch サンゴジュ
SK, 1893.
315. *V. dilatatum* Thunb. ガマズミ
SK, 1818.
- Cucurbitaceae** ウリ科
316. *Gynostemma pentaphyllum* (Thunb.)
Makino アマチャヅル
FK, 12012.
317. *Melothria japonica* (Thunb.) Maxim.
スズメウリ
FK, 12007.
318. *Trichosanthes cucumeroides* (Ser.) Maxim.
カラスウリ
FK, 11996.
- Campanulaceae** キキョウ科
319. *Adenophora triphylla* (Thunb.) A. DC.
subsp. *aperticampanulata* Kitam.
ツリガネニンジン
FK, 12041.
320. *Specularia perfoliata* (L.) A. DC.
キキョウソウ
FK, 11807, 11950; IH, 5.
321. *Wahlenbergia marginata* (Thunb.) A. DC.
ヒナギキョウ
FK, 11906.
- Compositae** キク科
322. *Bidens frondosa* L. アメリカセンダングサ
FK, 12029.
323. *Carpesium abrotanoides* L. ヤブタバコ
FK, 12019.
324. *Centipeda minima* (L.) A. Br. et Aschus.
トキンソウ
FK, 11983.
325. *Cirsium nipponicum* (Maxim.) Makino
var. *incomptum* (Fr. et Sav.) Kitam.
トネアザミ
FK, 12054; KMI, 12095.
326. *Eclipta prostrata* (L.) L. タカサブロウ
FK, 12011.
327. *Erechtites hieracifolia* (L.) Raf.
ダンドボロギク
FK, 12066.
328. *Erigeron annuus* (L.) Pers. ヒメジョオン
FK, 11885.
329. *E. bonariensis* L. アレチノギク
FK, 11967.
330. *E. canadensis* L. ヒメムカシヨモギ
FK, 12036.
331. *E. philadelphicus* L. ハルジョオン
FK, 11877.
332. *Farfugium japonicum* (L. f.) Kitam.
ツワブキ
FK, 11846.
333. *Gnaphalium affine* D. Don ハハコグサ
FK, 11817.
334. *G. japonicum* Thunb. チチコグサ
FK, 11904.
335. *G. purpureum* L. チチコグサモドキ
FK, 11818.
336. *Ixeris debilis* A. Gray チシバリ
FK, 11833.
337. *I. dentata* (Thunb.) Nakai ニガナ
FK, 11835.
338. *Lapsana humilis* (Thunb.) Makino
ヤブタバコ
IH, 1.
339. *Petasites japonicus* (Sieb. et Zucc.) Maxim.
フキ
FK, 11957.
340. *Sonchus oleraceus* L. ノゲシ
FK, 11819.
341. *Taraxacum longependiculatum* Nakai
トウカイタンポポ
FK, 11830, 11847, 11888. (det. T. M)
342. *Youngia japonica* (L.) DC. オニタバコ
FK, 11858, 12058.

謝 辞

本調査を企画された三島市当局に感謝します。峰田進司，井上泰司の両氏をはじめとする三島市公園課の方々には調査の実施期間中を通じて御世話になりました。

静岡県文化財専門委員杉本順一氏，新潟大学教育学部森田竜義氏には同定の一部で御教示を頂きました。静岡大学の学生高橋晃，越智晴基，村田和隆，伊藤英司，の諸君にも御世話になりました。深謝します。

Summary

This paper deals with the vegetation and vascular plant flora of Rakujuen, a city park in Mishima City, Shizuoka Prefecture. Most parts of the park are covered with the broad-leaved evergreen forest of the warm-temperate zone. In the park, 343 species of plants belonging to 96 families were recorded. Among them, 90 species are cultivated plants.

引 用 文 献

- 大井次三郎，1972. 日本植物誌，至文堂 東京.
長田武正，1972. 日本帰化植物図鑑，北隆館 東京.
杉本順一，1967. 静岡県植物誌，静岡県生物同好会.
田川基二，1959. 原色日本羊歯植物図鑑，保育社 大阪.